政治経済講演會講演集 第七十二輯 昭和十三年

ジー・ライマン著

獨逸

ー世界帝國か世界革命かー

ロンドン 一九三八年

國政研究會

群馬県立図書館
中島文庫

7180

注意事項
○資料は大切に扱いましょう。
○資料は転貸借はお断りします。
○15日間の期限に必ず返して下さい。
○資料を汚損または紛失した時は同一の資料又は相当代価を弁償していただきます。
群馬県立図書館
前橋市日吉町一丁目14-8
電話（0272）㉛3008番

資料第三三五輯

昭和十三年七月十五日

G・ライマン著

獨逸 ——世界帝國か世界革命か——

全三〇二頁

倫敦、セッカー・アンド・ワールブルグ書店 一九三八年

Reiman, G.

Germany — World Empire or World Revolution —

London Secker & Warburg, 1938. pp. 302

國政研究會

目次

はしがき
第一編　独逸の武力
第一章　独逸軍團主義の歴史的矛盾
第二章　ナチス下の軍隊
イ、独逸の戰略
ロ、軍部の政治的役割
ハ、誰が兵器を動かせるか
第三章　独逸の自給自足
第二編　ナチズムの理論と實際
第四章　組合制度の理論と實際

第五章　シヤハトと軍國部
第六章　銀行及びトラストの勢力
第七章　財政魔術師シヤハト
第八章　独逸産業主義の外貌
第三編　ナチズムの歴史的意義
第九章　國家的、國際的独占
——英独金融資本の比較——
第十章　デモクラシーの崩壊
第十一章　労働運動の新段階
第四編　ナチズムに満足せる者は誰か
第十二章　資本家不満の理由

第十三章　中産階級

第十四章　労働階級

國政研究會

第五編　ナチス党と反対勢力

第十五章　党と官僚

イ、國家機関の生長
ロ、党権と國権
ハ、党軍
ニ、秘密警察方法
ホ、工場警察

第十六章　國家官僚群内に於ける社會的対立

第十七章　ヒトラーとシャハトと軍部と

第十八章　反対勢力

イ、労働組合と軍國主義
ロ、非合法的労働評議員
ハ、非法の例

No.

第十九章　次に来る可きもの

ニ、反対運動方法

はしがき

著者は一九一九年以来独逸革命運動に従事せる共産党員で一九二七年乃至三〇年の間独逸共産党機関誌「赤旗」の編輯に参与してゐた。急進的思想を有し、労働者の革命を主張し、コミンテルンの現戦術たる「人民戦線」利用に反対してゐる。従つて現在は反コミンテルン的共産主義者であるが、ナチ

スとは無論対立的立場に在る。故に本書は國家社會主義に対する共産主義的反対論であるが、全体主義機構内に於ける

○軍部と党

○軍部内部に於ける資本家派、労働者派　五

○民衆内部に於ける資本家、中間階級、労働者等の対立、　六

矛盾を論じて居る。

尚は本書が出版さるゝに至りた経緯を略述すると左の如くである。

No.

本書ノ出版サルヽ迄ノ経緯、

一九三二年に著者は蘇聯に行った。当時[illegible]コミンテルンは従来の政策の失敗を認めてゐたのである。且、コミンテルンは、資本主義国家に於ける労働者の実情を知らなかった。殊に戦后に於ける労働者、下級中産階級の反動的傾向を知らなかった。コミンテルンは政策変更の必要を痛感したが、而も如何にすべきかに迷った。そこで世界大戦以来の欧州労働階級調査の為めの委員会が組織された。

昔日は方面委員会の一員に任命された。それで帰独留学御用組全員、失業主義者、社会民主々義者、独逸留学者、社会学者、労働組合方面の援助を得て、数千の回答報告を集め得た。其の調査が完了しない内に、ヒットラーが現われた。ヒットラー出現後も若者は滞独して暫く調査に従事した。

其の調査の結果、独逸民主主義の失敗と同時に、従来の[redacted]独逸の実態を知らぬコミンテルンの政策も失敗である事が明かになった。

併し其の報告の結果は、一九三二—三三年のコミンテルン首脳部からは、小部分しか発表されなかつた。本書には其の未公表調査をも含んでゐる。

第一章　独逸の武力

独逸民主々義は元々弱かつたのであるし、又ファッシズムに對して防衛しなかつたのだから、民主々義が失敗したのではないと謂ふ者もある。之は半面の真理を伝へてゐる。ワイマール憲法は民主々義を確立せるものと称せられてはゐるが、之は佛蘭西革命のとは全く事情を異にしてゐる。独逸には、佛蘭西流のブルヂョア革命は無かつたのである。

[margin insertion: いはゆる新秩序]

独逸の資本主義化は、ナポレオン戦争以来、

No. 2

プロシヤ軍隊と、之を支持する一部の封建的地主達の富門張兵政策によつて発展して来たものである。之は封建国家の軍隊は、資本主義国家の軍隊に比して弱いと謂ふ点から出発してゐる。即ち民衆の支持を受くる軍隊を造ると謂ふ点に於て、封建的軍隊其勝者が、一部封建的地主の改革運動に協力したのである。

故に一般に独逸に於ては依然として封建的伝統を残して居る。

西独逸に於ては、書て仏蘭西の勢力下に在つた時、民主々義的風潮を強制的に植え付けられた。

併し之は資本主義的生産組織の発展に役立ちはしたが、資本家階級を地元官僚の支配から解放して発展せしむると謂ふ迄には行かなかつた。

プロシアの専制主義は、中産階級の上層部及び貴族の下層部を保護とする国家官僚主義の上に立つてゐた。而も都会の市民と地方の地主階級とが常に対立的地位に在つたため、国家権力が都市、及び地方地主貴族の上部に立つ

No. 4.

てこれを支配することが出来ますやうになつた。独逸の統一は此のプロシヤ官僚主義が上層部によつて、天下り的に実現された。佛蘭西に対抗するために、封建的勢力を土台として出来上つた近代独逸と、日本の事情と非常に類似して居る。唯独逸の方が一歩先んじて居る丈けである。

プロシヤ官僚主義から出た独逸は、（独逸を工業の重要中心地たらしめはしたが）軍国主（要するに）義国たらしめる以外に進まなかつた。

併し独逸が（右の如き形態の下で）資本主義的方向に進んで居るな

に資本家階級も亦漸次独逸の特殊條件に適応するやうな態勢で発展して来た。

一九世紀の中頃から労働者階級の階級的運動が起り、資本家階級は封建的支配階級と労働階級との間に板挟みになつてゐたが、一九世紀末頃から、大工業家、銀行家達は富豪な大地主と提携するやうになつて来た。斯る大資本家階級はデモクラシーを必要としない。彼等の利益は、独逸帝国を強大なる軍国たらしめ人とする軍部と密接に結合することゝなる。

國政研究會

併し、左の様な新舊貴族主義的傾向がある反面、英國流の議會主義もあり、影響を有しつゝあつた。此の経過は世界大戦の結果、獨逸が植民地を失つて、所謂帝國主義國たる條件を失つた爲め、急速に進展した。

世界大戰勃發當時、獨逸軍部は二ヶ月位以内に解決するものと確信して居た。それが夢想であつたのみ、今却は戰爭目的を達成す

いふ迄もなか

國政研究會

す為めには、社会の凡る層に向つて国家的統制を加へなければならなくなつた。其處で独逸全国主義は新しい問題に直面することになつたの従来期待を裏切られ続けて来た中農民の支持を得ること、

ロ、労働階級の支持を得ること、即ち、戦時経済継続の為めに、軍部当局は全国民の支持を必要とするに至つたのである。

世界大戦は従来の戦争と異なり、所謂全体戦争であつて、全国民が動員されたのである

が、各相反する利害関係を有する農、工、商、職人、実業家、等を総合して、絶対的服従せしめることは困難であつた。

従つて軍国主義は斯る変化に対応する準備が全然無かつたのである。例へば、軍部當局は兵士以外のものに對して直接支配的権力を有たなかつたから、労働者統制の為めには労働組合幹部の支援を受けねばならなかつた。開戦[illegible]組合幹部は組合統制権を国家に委ねたが、[illegible]政党は軍事的機関となつた組

13. 6. 50.000 ㋖納 10×20

合幹部は、大戰の末期には労働階級に對して何等の影響力を有ち得なくなつたのである。独逸軍隊は依然として存續したが、労働者も兵士も、自分達が好まない士官の命令を奉じなくなつた。軍事的機構は斯くして崩壊し、資本主義を打破せんとする軍隊内の労働者に對して、國家の官僚群は全く無力となつた。
ワイマール憲法は、當時のプロレタリア独裁を實現する共產主義的革命を避けるために、社会民主々義を表向に立て、之に各種の反動

勢力。大産業家、銀行家、舊軍閥、保守主義者、民主々義者等が集つて作り上げたものだ。無論之は帝政時代に比して自由民權を認めて居るが、決して民主々義革命の賚と謂ふ可きではなくて、勞働階級を分割し、勞働者の完全抬頭を抑へるため、勞働階級に對して行はれた交換條件の結果に他ならないのである。

第二章　独逸軍国主義の歴史的矛盾

イ、独逸の戦略。

一国の武力は、決して其の兵力のみに依るものではなく、国民的動向如何に依るものだ。

ナチのリーダーは、軍の首脳者に対して、ファッシズム、或はナチズムは、議会民主々義よりも民族的精神を純粋保存すると約束して居る。併しナチのリーダー達自ら、戦争勃発せる場合其の強靭性に疑を有って居る。

更にナチスと軍部との間にも間隙がある。例へば國民的支持を受けて居たシユライヘル將軍の如きは、戰時に於て労働者の支持を必要とすると謂ふ見地から、ナチスの一党専制に反對して居る。ブロンベルグ等ヒトラー股肱の人々に依る軍の再編成は、ゼークト將軍、シユライヘル將軍等の場合の如く民衆の自覚的支援に依る軍隊を建設することは出来ない。

又軍部當局は英佛軍に對抗する実力を有せ

ぬから、軍備を強化すればする程、外交的には益々慎重なる態度を要求するのであるが、ナチスは軍當局の警告を問題にしない。

　ナチの再軍備其他ヴエルサイユ條約違反に對して、英佛が軍事的干渉をやりはしないかは、唯だナチスの後に來るものを恐るゝからに他ならないのだ。　ナチスはまた之を逆用して居るのである。　共産禍を脅し文句とすることは、國内資本家に對しても利用して居る。之は日本の軍國主義者が國政をリードする場合に用ゐ、又支

13. 6. 50.000 ★納　10×20

那に於ける日本の勢力失墜が亜細亜革命を惹起せしめ、英国の投資を消失せしめると謂ふのと同一である。

六、軍部の政治的役割

ゼークト、シユライヘル其他大將の軍人は、帝制時代より強国的社会的基礎の上に立つ全国民的軍隊の実現を要求する。斯る要望は抗血的国内戦を以て労働者を圧迫し、軍部専制を実現しても成功するものでない。

独逸軍部内には蘇聯軍部の成功を模範とする者がある。従って軍部内に、蘇聯派と反蘇派と二派分かれる。

又国防軍の首脳者たるゼークト、シユライヘル

イヘル等は、民衆に對して勢力を有つ政党と提携したが、同時に軍の独立を維持し、帝國内の帝國を形造ることを希望してゐた。軍の首脳部は労働階級に接近することに努めて居る。民衆も亦軍部が民衆に同情を有するものと信じて居る。併し之は誤つて居る。軍部は依然としてブルジョア的改革の支持者である。併し資本主義が民衆に不人気であるので、反資本主義的勢力に壓迫を加へつゝも、其の一面民衆の人気獲得に努めねばならぬ。

ナチ政權成立當初、一般には軈て軍部がナチを制遏して軍部專制を實現し、更にデモクラチックな議會政治に取って代らるゝものと考へられて居た。ヒトラーが軍部と提携した時も、彼は軍部の傀儡になるのだと評せられた。其の中にヒトラーが愈々最高指揮者になったが軍部は決してヒトラーの命の儘には動かない。

シユライヘル及び其の親友ブレドフは暗殺され、ブロンベルグが國防大臣になった。併

し、マッケンゼン将軍を初め、ニコライヘルに公然同情をする者が多い。
軍部首脳者は個人的には十分深刻に憂ふ處大であるが、同時に戦時中に民衆の不満を買ふことを恐れて居る。　従って十分を完全に支持しない。
　独逸将校は大部分都市中産階級出身者で、且つ少数の貴族出身者を含んで居る。
　日本の将校は小地主の子弟で、　日本の政府は大資本家の勢力下に在る。　それでは独両國

13. 6. 50.000 ｵ納　10×20

を比較すると、日本の軍部は農民の困窮を反映し、政府よりも外交上に於て急進的であるが、独逸では逆に軍部の方がナチよりも慎重であると謂ふことになる。

國政研究會

八、誰が兵器を働かせるか、

軍費は充実し、大軍拡が行はれた。一般民衆にも國民總動員準備が行はれて居る。千工ご国境方面では、例へば自動車所有者は機械に僅少の変改を加へた場合も、所有者の住所が変更しても、直ちに報告しなければならぬことになつて居る。

近代戦に於ては、兵器を多量に用ゐるために、兵士よりも武器製造の労働者に轉ぜざるを得ない。戦車一台を動かすのは兵士一人で

13. 6. 50.000 ㋷納　10×20

No.

足りるが、之を整備するには四十六人の労力を要する。飛行機一台には六十人の労力を必要とする。

独逸では労働者になるものには直到徒弟制度を経由する。徒弟になるものは十四、五才で、十八才になると一人前の職人になる。然るに十八才になると一個年間無給の労働奉仕をやらねばならぬが、更に二年間兵士として月額僅か一〇・五マルクの給料に甘んせねばならぬ。其為で不満が生ずる。

伯林飛行機場内にさへ

13.6.50.000 ォ納　10×20

No.

サボタージュが起つた程だ。

第三章　独逸の自給自足

ディクテーターこつつ、（を採用する）帝国主義国家中で、独逸は一番工業化してゐる。原料に於ても、（供給上）日本程悪くない。併し戦略上の地は日本より悪い。[redacted]独逸は近隣の最も強い国を攻撃しても（強国との）戦争を為絶させることを得ない。斯る場合独逸は過去の世界大戦当時以上に完全に外来資源の供給を断たれる。資源保有量が乏しいから、（即戦即決を目標とした）軍事行動は極度に激しいものとしなければならないが、資源

11. 11. 2.000　10×20

並に財政に於て獨逸に優れて居る國の兩軍備が整つた後に於ては~~[illegible]~~、獨逸の即戰即決（即勝）は望みうすくなる。

第四章 組合國家の理論と実際

ファシスト國家に於ては、國民が共同の福利と謂ふことを無視して、政府の命令に従ふことが実際に於て利益であると考へるやうにすることが肝要である。従ってファシスト國家外に現れるものがファッシズムに関する意見を有つことは出来るが、内部に住むものは批判することが出来ぬ。

ファシスト國家内に許さるる文献は悉くファシスト的文献で、國民は外部に對し耳目が覆はれ

て居る。　併し乍ら常に彼は凡て政府の言を裏切つて居る。

ナチスが政権を獲得する前には、今にも中産階級の為めの独裁が実現するかのやうに宣伝された。　併し今や其の行はれざることが明白となつた。　併し若し組合教育が成功するならば、過去の社会的不満は除去し得た筈である。

又ファッシスト内の左翼、即ち中産階級は資本主義の壓迫より解放せらるゝことをファッシズムに求めたのである。　反ファッシスト論

青も赤、

ファッシズムは資本主義を改めて、中世の新封建的制度、或は、組織的統制資本主義に導へるものの如くと考へた。若し之が実現してゐたら、中産階級はファッシスト政権の忠実なる支持者となつたであらう。

併し独逸中産階級が今は程せんとなつたことはない。第三帝国即ちナチス独逸の有力者は皆大トラスト、独占的勢力と密接なる連絡を有する。

独逸を支配する少数のリーダーは、組合からも議会からも掣肘されない。而もヒトラーは自ら支配することの出来ない大きな機構の首脳者であるに過ぎない。而して組合の首脳部は組合員を代表しない。

若し新封建制度が完成せられゝ如實に立證時代の社会的対立は消滅する。併し現實は、大トラストが支配する。小企業者独立の手工業者達は将来子孫の俸給を大トラストに支配されるのだ。之に抵抗する為めに新たなる力ん

テル、コンツエールン、組合等を造るやうに努力し、トラストと衝突する。而も一九三四年には幾多のカルテル、コンツエールン等も自由に結成出来るやうになった。即ち市場統制を組合組織によりてなすと謂ふことは実行されてゐない。而も組合のリーダーになるものが多く組合の利益を代表せず。首領ないのである。

No. 28

資本家ミヤハトと軍部

全面戦争に準備せんとする軍部は、民衆の支持を全く[illegible][redacted]策を[redacted]尊重する気だ。然るにファッシスト、国家の軍部[redacted]は、中産階級の代[redacted]辯者たる[redacted]リーダーを排して、大資本家を支援する。

独逸の政治組織はミヤハトの手中に在る。

彼はブルジョア階級の左翼出身である。彼は

[redacted]

各種財閥の共同代理人の如きものだ。

No.

そこで小企業家、小資本家、小生産者達の團体結成を促進する。併しシヤハトは決して資本家の人氣があるわけではない。唯だ彼には軍部の支持がある為め權力を振ひ得るに過ぎないのだ。

軍部は又戰爭に備へる為めには、經濟をトラスト、独占的コンツエルンに委ねた方が、各種の職業組合に委ねるよりも有利と考へて居る。其處で經濟支配權を銀行家に統括せしむることを便利と考へる。従ってシヤハトが

國政研究會
13. 6. 50.000 ★納 10×20

No.

入用と謂ふことになる。
軍部は資本主義的生産方法を存置して、戦時に其の生産力を極度に利用する方が有効と考へるので、私的企業経営の存続を図らうとするのだ。

第六章　銀行及トラストの勢力

民間銀行はナチス出現以前に破産に瀕して居た。其の株式は政府の補助の代償として大半政府の手中にある。従ってシャハトは金融統制力を有する。

大トラストと軍部との関係は既述の如くである。而してヒトラーは大トラストの援助に依って政治的地位を得た。従って三者の間に密接な関係が出来る。

國政研究會
13.6.50.000 ォ納　10×20

第七章、財政魔術師ミヤハト．

ミヤハトは魔術師ではない、其の財政運用には種がある。

其の一は課税である。直接税及び間接税は一九二一三年乃至、一九三六—七年の間に七三％増加して居る。

第二は金準備を使ひ崩した。併し其の額は之れ大きくはない、且つ今迄は別に秘密積立金を有つて居るから位である、此の方面からの収入は大体十かつたらう。

第三は国内の各種積立資金（[illegible]）

No. 33

預貯金を統制して、公債で吸集め、之を農工業に投資せしめた。
十年來の財政運用は此の三財源に依つて居る。

No.

第八章 恩

國政研究會

第九章—十一章略

No. 34

第十二章、資本家不満の理由

個々の資本家は其の工場に於てリーダーとして権力を増した。十十政権となってからは労働組合との面倒な交渉をする必要もなくなった。加之両軍備景気がやって来た。一九三二年に弘然しつぶれかけた会社も生返った。

然しまた不満がある。それは、軍部官僚政治家と抗合せる事業家のみが、独占的勢力を有ち、外国通貨割當を獲得へらるる特権を有し、且つ国家の補助を受くるようになるし、他のものはかかる特権が無

いからである。而して此の特権を與へられて居るのは大企業、大トラストのみである。國内原料は殆ど有力カルテルにより統制されて居る。此の原料を使用する消費財の生産は中小工業者が主として行ふ。従つて十分スの國家統制は、既存の原料生産トラストを強化したに他ならぬ。加之生産者に對しては輸出補助税、其他各種の重税が課せられる。其の反面生産品價格は統制されるが、之は大トラストに對しては力をおよばさない。

一般資本家は此の点で不満である。

第十三章　中産階級

中産階級の人々は、従来公債、預金其他小投資の利子収入を、収入の重要部分としてゐたが、ナチスと成つて之が失はれた。

在来の中産階級たる小規模生産者、小商人等は、従来から資本主義の発展と共に没落する運命にあつたが、ナチスになつても依然救はれない。漸次プロレタリア化する。

國政研究會

ナチ政権の出現に依り救はれたのは、官僚と関係を附けた一小部分、即ち組合のリーダー等許りである。

医者、技師、其他新生の有識中産階級の生活も保証せられない。ユダヤ人追放位のことでは到底間に合はない。知識階級の者も、労働階級と同一状態に置かれる。中産階級中で利益を得て居るのは、ナチス官僚のみである。

小農も亦中産階級の重要分子であるが、ナチス政権の時代になつても、依然大地主本位

の農産物價格吊上政策以外に行はれない。而も重税は課せられる。

第十四章、

独逸工業労働者は、独逸集団主義の重要な財産であると同時に最大の構成分。其の数は米国に次ぐ多数である。(一千二百六十万)大工場労働者の割合が、他の労働者よりも大きい。之等の労働者は甚しく勢力を得て来れば、ファッシズムに組織に敵対する。彼等は非常に高価格の、複雑なる近代機械を支配するので、之を統御することが出来ない。十千は営、大工場労働者を、中工業者、小工場従業

工業組織を[illegible]帯して

No.

を以て置き換へることを聲明して居た。若しこれを實行して居れば、ナチスは反對勢力を大いに減殺することが出來たであらう。併し斯る政策は軍事的見地から許されなかった。再軍備を實現し、軍國主義を擴大するためには、最早田勞働者の重要性喪失、中産階級の擡頭已等の理論は無意味である。生産技術の進歩のため、失業が増加して居る最中には、ファッシストは土に歸れとか、機械に代へるに手工業を以てせよ等と唱へたが、再軍備が

13. 6. 50.000 ォ納　10×20

閑却されると、斯る政策は一擲された。軍部にとつては、熟練工の方が、手工業者、商人、小農よりも遥かに重要なものだ。今日のプロレタリアートは、最早中産階級のプロレタリヤ化を防止なし得ない。逆に労働階級、中産階級の子弟を工業労働者として教育せんとして居る。而も戦時の困難の下に於て、兵士と労働者が軍首脳部の命令に従順なることを要する。

それで過去の親方、職人、徒弟に依るギル

関始さ

筆

言人

フ

て。

ゆるがし

ことを、権威に対

史、所謂官僚的リーダ

る張果に存する。従って、事態

先づ此の組織上から反対運動加

中小独逸軍国主義は、労働階級の完

る支持を得る点に於て失敗して居る。

又ナチスは失業問題を克服したと威張って

居るが、事実に於ては尚ほ失業者を出せる産業多数にある。又再軍備景気を呈して居る部分でも、労働者が団体協約によつて自由競争を廃し、自己の地位を向上せしめんとするが如き方法は禁ぜられて居る。他方雇主側に對しても労働者争奪を禁止し、以て労働者の地位向上を抑制して居る。

工業の結果として、當然賃銀低下労働時間延長が現れて来よ。

國政研究會
13.6.50.000 ォ納
10×20

第十五章　黨と官僚

　ファッシスト獨裁は、尨大な國家機関の上に築立って居る。國民の頭上には常に國家權力、官僚の權力がのしかゝって來る。之に必要な官僚群も増加した。從来官吏の數は國民の十二分の一であったのが、ファッシスト下になってから八分の一になった。而も之等の官吏僚群の身分の保護は極めて不安である。
　他方官僚は從来は議會によって支配されたのであつたが、今ではヒトラーに直属する。

官僚は独立の権力を有するのであつて、従つて党と官僚との二大勢力が対立することになるが、ヒトラーが官僚並に党の絶対支配者であり、且つ上級官僚として党の有力部が入つて居るために衝突を起さないで居る。

併し下級官吏に党員は少く、且つ一九三七年の法律によつて、「信認し得ぬ」官吏は直ちに免職し得ることになつてゐる。概して官僚が個人的関係によつて出来上つてゐることは

重要な点である。
官僚の他に、党の数を創す目的の私兵がある。之は一般国民とは別種の存在となって、国民と威嚇する。　此の他に更に秘密警察が力はつて居る。

No. 47

第十六章

國家官僚群内に於ける封建的

ナチス独逸は全体主義国家と稱するが、新しい階級差別を造つた。即ち党員と非党員とである。

更に党内部に於ても、一九三三年一月以前の党員と、ナチス政権獲得後の党員との間に階級的差別に類するものがある。

新ナチス党員は、ナチスの理想に同感して或は安價な主義的理由により入党したのではない。党員である方が就職上有利であると謂ふ事に[illegible]然るに[illegible]仕する の

11・11. 2.000　10×20

数より党員の方が多い。それで中農階級、又下位以来労働者党員は殆ど失望して了つた。併し一方党員となると、昇進することは殆ど不可能である。
党員はもと中農階級で、極少数の労働者が居る。之は就職の目的で入党した不熟練工が多い。工業界は強制的に其の一定数を雇傭せしめられる。併し党員たる職工の能率が非党員たる熟練工より悪い。党員たる労働者の方が其の能率が低下すれば解雇される。党員たる労働者としては、ことを表明することは、技術を有たぬことを

表明するのと同じなので、[illegible]つてゐるすがあり利力と謂ふ結果になる。

一九三六年に五[illegible]練工党員を訓練して工場に送つたことがある[illegible]が、他の熟練工が一時に一〇〇人以上の[illegible]でまうのた、彼等は四五ペンニヒで、抑も戦時の了ん解雇されてしまつた。それは彼等党員労働者は、行進することを許り訓練されるので、機械をとめて了ふからだ。

併し国民経済と、党組織が今の様に動いて

11・11. 2.000

りに限り、國内勢力が一つになって又ト政權を倒すことは考へられぬ。それで又リーダー達は党内の宗派勢力を、共通の利害関係と提携で張合させて、一層強化させることに努めてゐる。之は部分的に成功してゐる。併し特權を與へられない党員が沢山残されてゐる。非常に低い生活程度に甘んぜしめられてゐる党員が多い。それで當局は思想の動向に凡ゆる探索の努力を盡してゐる。

~~昔時~~宣傳相の如きは、其の秘書官は、

に於ける反對

11・11. 2.000

No. 51

未だ実現されない世界の裡に実現されると説いて時を糊塗して居る。然し之はヒトラーが資本主義根絶方針に動かない限り、実現出来ぬ。資本主義根絶方針が戦争でも起らない限り実現しない。即ち内は躍進する丈けの冒険は独逸では出来ないのだ、覚醒が大きくなるにつれて、国民の士気は頽廃して来て居る。

12. 3. 50.000 B　10 × 20

No.

第十七章、ヒトラーとシヤハトと軍部と

ヒットラーが、資本家階級及び労働階級に對するディクテーターであると云ふのは間違つてゐる。

同時に又ヒトラー及びナチス党が少數の（ナチスは中産階級を基礎とする独立の勢力で）資本家の道具であると云ふのも間違つてゐる。

人民戦線は、ファッシスト國家の官僚が新しい階級を構成するものであつて、之は資本家階級をも反對するものだと錯誤し以

てファッシズムに對する。

併し官僚勢力は、個人的資本家に對して自己の利益を守るが、資本家階級から全然独立したものではない。

シャハトと銀行組織及び軍閥首脳者との連繋が独逸経済の核心をなして居る。且つ党のリーダー達は、金銭関係、婚姻関係、事業関係等によりて、資本家團体と密接に連絡して居る。而も大資本家群とヒトラーとは決して円満な協同をなしてゐるわけではない。　廣々利

衝突するが、其の部分的にヒトラーが負け
る結果になつて居る。
又軍部は国内治安維持の為めに警察を援助
することは避けて居る。之は不人気な政権を
支持することによつて、戦時に於て軍部に対
する支持を失ふことあるべきを虞るゝからだ。
現在では、唯だ革命でも起れば鎮圧に努め
さいそを慢なりだらう。
シャハトは国の財政を支配する如く、党財政
を支配し得ない。彼は党の経費を可及的に緊縮

しやうと始めて居る。

又財界は尨大なる官僚群の維持費に不満を有して居る。官僚は権力を増大しては居るが、それは党と軍部とが提携して居ると謂ふ点にかゝつて居るに過ぎないのだ。

而も資本家階級、中産階級、労働者階級とも、只不安動して居るに過ぎないのであつて、経済組織は、根本的に改革せらる、迄に至つてゐない。

第十八章、反對勢力

中農階級の反對は、既に顕れんとして居るらしくない、が、労働階級の反對は直ちに[redacted]革命的勢力の先頭を来す。外國人が旅もすると、中農階級の多くは定と云ふ事を漏らし、又労働者はファッシストに對してヨッソくりしい態度を示すか或は寧ろ贊和するやうな態度を示す。併し之は決して労働階級が十分を支持するのではない。寧ろ不愉快なのだが、何故不愉快なのか、何うすれば愉快なのか

わからないのだ。
ナチスは旧労働組合を破壊した。併し新し
いものを造ることに失敗して居る。併し労部
は何等か労働組合を有って居るが、便利び
ある。の[illegible]で、[illegible]大工場等を中心に之を造
って居る。若し年部が、之によって工場御者の支持を
受くることが出来なければ、組合法運動が其中
に採用を持ることとなろう。現在ナチス党員占領会
うれさへ、又ナチス運動の手が侵入して居る。
現在労働者の立場は未だアフヒスト組織

No. 58

を破壊する迄に高調して居ないが今日ある夜
抗するよりは不穏策である。平時には十千スは
消極的な抵抗を受けるだけで、権力を排除出来
る。
併し其の資本排除抗争運動が盛んである。伯
林の電車株式会社は十二千人の労働者争議が
十五日の細胞より
ナチス的組合を作つてゐる。而も同様のものが方々へ出来
つゝある。

國政研究會

第十九章　次に来るもの

以上の十年政権の弱点は、戦争の末期に現れて来る。

現在十年独逸は相当乱暴な外交をやって成功して居るが、之は、十年政権の後に何が来るかを列国が知って居るからだ。レーニンが曾て、工業的に発展した国でプロレタリア革命をやることは六ケしいが、プロレタリア独裁をやることは比較的容易だと謂った。

ロイドジョージは人民戦線派の人々よりも

事態を理解し、ファッシズムの後に来るものは形でクラシック資本主義ではなくて、共産主義であると見透してゐる。当然の見解である。

No.

國政研究會

13.6.50.000 ㋭納 10×20

群馬県立図書館
0707180-6